資料2

議題２　広報紙のリニューアルについて（愛西市提出）

市　名	回答			
	（１）直近の広報紙リニューアルの時期及び内容について		（２）リニューアル後の効果検証のための調査について	
	直近のリニューアル時期	リニューアル内容	リニューアル後の効果検証	（実施した場合）調査の内容
名古屋市	令和6年5月号	デザインや全体の構成を変更	実施した	・リニューアル後の「広報なごや」の表紙を見て、開いてみたいと思うか。 ⇒「思う」又は「どちらかといえば思う」が8割以上 ・リニューアル後の「広報なごや」についての意見
豊橋市	平成29年8月	・オールカラーへ変更 ・表紙デザインの変更 ・ページ構成の変更 ・カテゴリーページの設置（情報をカテゴリーごとに分ける） ・新コーナーの設置	実施した	・市が発信する情報をどのような方法で得ているか ・広報とよはしで必ず見ているページについて
岡崎市	令和７年５月号（令和７年４月２４日発送分）	全面リニューアルではなく、一部リニューアルです。 ・ページ数の固定（32ページ固定。これまでは記事量により36ページの月もあった） ・デザインの一部リニューアル（テーマ毎に色を設定し、タグを付けた） ・議会だよりとセット配送（印刷製本を統一し広報紙の中に議会だよりが折り込まれ１部のようにすることで、配送費や町内会の手間を削減）	実施していない	
一宮市	2019年4月号	記事を縦書きから全記事横書きに、また右開きから左開きにリニューアル。あわせて、読みやすさを重視し文字量を減らしてレイアウトを工夫するなどした結果、ページ数の削減に繋がった。	実施していない	
瀬戸市	-	リニューアルしておりません。		
半田市	平成26年	①ページ台割を変更 ②フォントをユニバーサルデザイン（ＵＤ）に変更 ③マット紙への紙質変更 ④写真を１色刷りから２色刷りに変更 ⑤特集記事を新設 ⑥連載企画を新設	実施していない	
春日井市	令和３年４月から	・広報発行回数を月２回から月１回に ・掲載情報量の見直し（イベント情報）	実施していない	
豊川市	・平成２７年４月号 全面リニューアル ・令和７年４月号 一部リニューアル	・平成２７年の全面リニューアルでは、広報発行回数を月２回から１回に、ページ数を１月当たり３６Ｐから２８Ｐに削減しました。 ・令和７年度の一部リニューアルでは、市の事業に関する記事にページＩＤ（豊川市ＨＰの固有の番号）の記載を追加し、一部のデザインを見直しました。	実施した	平成２７年のリニューアル後、市民電子市政モニターにアンケートを行い、リニューアル後の広報紙の感想や、紙面の情報量の多少について調査しました。
津島市	令和4年１月	・綴方向を右綴じから左綴じに、縦書きを横書きに変更した。 ・紙質を上質紙からマットコート紙に変更した。	実施していない	
碧南市	令和４年４月	月２回の発行から、月１回の発行に見直した	実施していない	
刈谷市	令和4年11月	読みやすい紙面づくりのため、目次のページを設けた（それまでは表紙に主なトピックを抜粋して掲載） また、広報紙発行の際にLINEで通知するとともに、不要の人は電子申請で手続きできるようにすることで部数の削減に努めている。	実施していない	

市　名	回答			
	（１）直近の広報紙リニューアルの時期及び内容について		（２）リニューアル後の効果検証のための調査について	
	直近のリニューアル時期	リニューアル内容	リニューアル後の効果検証	（実施した場合）調査の内容
豊 田 市	令和７年４月号	・紙面デザインの全面リニューアル、コーナー見直し（新規、継続、廃止） ・発行部数、ページ数の変更なし	実施していない	
安 城 市	令和２年度	全項フルカラーにした。 また、それまでは月に２回（１日、１５日）に発刊していたが、月１回（１日）に変更。 内容の変更点については、２回のものを１回に集約したこと、及び縦書きと横書きが混在していたものを、横書きに統一したこと。	実施していない	
西 尾 市	令和２年４月 令和５年４月	令和２年４月（発行回数を月２回から１回へ変更。紙面を全面フルカラーに変更。アプリによる音声読み上げ機能や多言語翻訳機能を追加。） 令和５年４月（コーナー再編）	実施した	市内在住の１８歳以上の方から公募した「広報サポーター」へのアンケート。市政世論調査。
蒲 郡 市	平成31年5月号	全頁フルカラー化	実施していない	
犬 山 市	令和7年１０月 （予定）	・広報紙デザインのリニューアル ・広報紙企画の一部リニューアル		未定
常 滑 市	令和６年５月号	・記事のレイアウトを見直し、横書きに統一 ・右開きから左開きに変更 ・とじ穴を廃止	実施した	アンケートを実施（LINEなど）
江 南 市	令和6年6月号	写真、イラストの効果的な活用や読みやすさ向上のため、2色刷から全面カラー、縦書き・右開きから横書き・左開きとし、さらにUDフォントを取り入れ、誰でも読みやすい広報紙へリニューアルした	実施していない	
小 牧 市	令和5年4月号	・月2回発行から月1回発行へ変更 ・表紙デザインの変更（タイトルロゴ等） ・一部コーナーの見直し ・職員による解説動画の掲載	実施した	毎年12月に実施している広報こまき読者アンケートにおいて、下記の通り調査した。 ・紙面全体の構成、内容の分かりやすさについて ・見直しをした各コーナーの見やすさについて ・職員の解説動画の視聴について
稲 沢 市	令和５年度	・とじ方向を「左とじ」に変更 ・全ページをフルカラー化 ・ユニバーサルデザイン（UD）フォントを導入 ・子育てに関するコーナーを新設	実施していない	
新 城 市		大幅なリニューアルはしていませんが、お知らせコーナー（行事・イベントなどの募集）を従来のタテ型表記から横型表記にしました。（令和6年4月から）	実施していない	
東 海 市	令和5年4月	・全ページ、フルカラーで写真や図などを効果的に使用 ・1日号の「とうかいスナップ」では前月までのイベントなどを写真で魅力的に紹介 ・横書きを基本とし、見やすい構成に ・TokaiNewsでは様々な市政情報を、TOKAInformationでは催し物や講座などの幅広い情報を掲載 ・15日号を簡易版とし、1日号に情報を集約	実施した	令和6年1月実施 ・現在の広報紙について良い点・悪い点 ・デジタルブックでの閲覧をしているか ・発行回数について（月1回にするまたは月2回のまま） ・自由意見
大 府 市	令和3年1月号	・月1回発行に変更 ・市内店舗で働く人を紹介し、広報おおぶアンケート回答者へ店のイチオシをプレゼントする企画を開始 ・講座などのイベント情報を横書きに変更	実施していない	※効果検証のための特別な調査は実施していないが、広報おおぶアンケート回答者へのプレゼント企画を開始したことにより、読者の感想や紙面における要望などを直接聞くことができている。
知 多 市	令和３年５月号	・偶数月に発行していた16日号を廃止し、年12回（月１回）の発行に変更 ・広報ちたをオールカラー化（以前は表紙のみカラー） ・レイアウトなど業者に一部委託して編集していたものを、全部直営で編集に変更	実施していない	

市　名	回答			
	（１）直近の広報紙リニューアルの時期及び内容について		（２）リニューアル後の効果検証のための調査について	
	直近のリニューアル時期	リニューアル内容	リニューアル後の効果検証	（実施した場合）調査の内容
知 立 市	令和2年10月	SNS等の情報を得る手段の多様化に伴い、市民アンケートに基づき、月２回発行から月１回発行へ変更。 それに伴い、コーナー等の見直しを行った。	実施していない	
尾 張 旭 市	令和6年5月	・他の情報発信媒体との連携を強化した情報発信 ・特集とお知らせを区別したメリハリのある誌面化 ・読み手に合わせた掲載方法及びレイアウトの工夫 ・発行回数を月２回から月１回に変更	実施した	毎号プレゼント企画を実施しており、応募に際して広報誌に関するアンケートに回答をいただいている。
高 浜 市	R6.4	ページ数の削減	実施していない	
岩 倉 市	H27.10	月２回発行から1回へ変更。 最初と最後の４ページのカラー化。 コーナーの見直し。	実施した	広報紙を読む頻度や見やすさ、興味がある記事などのアンケート調査（H28.1実施）
豊 明 市	令和6年5月号	全ページカラー、紙の厚さ（薄く）、議会だよりの合冊、ｼﾆｱページの文字サイズ、左開きに変更、情報のカテゴリ分け	実施した	ｅモニターへのアンケート わかりやすさ、文字量の適切さ、カテゴリ分けの見やすさ、読む媒体が何か、興味のある情報、
日 進 市	2025年8月号（予定）	特集記事や固定記事等の再検討、ページ数の削減	実施していない	
田 原 市	令和3年7月号	「ページ数の削減」と「読みたくなる広報紙」の両方を実現するため、①情報の集約・全体ページ数の削減、②文章量を減らしてQRコードの配置による市ＨＰへの誘導、③目次の廃止とページへのタグの配置、④市民投稿ページの対象の拡充、⑤デザインによるイメージコンセプトの統一（サーフタウン風など）等を実施した。	実施していない	
愛 西 市	令和７年５月	全紙面リニューアル（表紙から構成まで全て）	実施していない	
清 須 市	令和６年４月	要点は次の3点 ①　横書きに統一（左綴じに変更） ②　レイアウト変更（文字の削減、写真・イラストの多用） ③　ページ構成の再編	実施していない	
北名古屋市	令和８年４月号よりリニューアル予定	現在32ページ構成の広報紙から、24ページまでページ数を削減することを予定している。 ホームページリニューアルを令和7年３月に実施したため、ホームページ誘導型の広報紙にしていく方向で検討を進めている。	実施していない	
弥 富 市	令和２年４月	全ページフルカラー 縦書きから横書きへ変更 右開きから左開きへ変更	実施していない	
みよし市	2019年8月	・月２回 → 月１回発行 ・表紙と裏表紙フルカラー＋その他２色刷り → 全ページフルカラー ・デザインの全面リニューアル	実施していない	
あ ま 市	令和７年５月号	全ページフルカラー化、左綴じにして横書き中心に変更、「表紙ページ」の簡潔化、「目次ページ」・「市公式ウェブサイトのページ番号検索」・「全国大会出場おめでとう！」を導入、「一般家庭ごみ収集日程」を縮小、「暮らしのカレンダー」を削除	実施していない	調査の予定なし
長久手市	2024年1月号～	新市長就任に伴い、新たに子育て・文化芸術・スポーツに関するイベント情報等を掲載するようリニューアル。見やすさ等を考慮し、新コーナーの掲載情報は最小限にとどめ、詳細は二次元コードや市HPへ誘導している。	実施した	市政・広報モニター(回答者約100名/当時登録者約180名)によるアンケート内で紙面構成リニューアル後の読みやすさを調査。8割程度から「読みやすい」との回答が得られた。※令和7年度からモニター制度は廃止。